

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 6 年 5 月 30 日

事業所名 乳幼児親子教室 保護者等数(児童数) 45名 回収数 32名 割合 71%

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わから ない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|------------------|---|---|----|---------------|-----|-----------|--|--|
| 環境・ 体制 整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 23 | 5 | 3 | 1 | ・これは今はしょうがないことだと思います。・他の施設、サービスとの比較ができないため。ただ、御施設には満足を感じています。 | |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 28 | 3 | 0 | 1 | ・どの業界も人材不足の中、今は他の保育園に比べ厚いと思います。ただ、今後は人員の若返りも急務とも思います。・必ず決められてた先生でローテーションして頂いているので、こちらも安心して子供の事をお願いできます。・子供1人1人をきちんと見て頂いていると思います。 | 若い職員の採用を積極的に行っていきます。 |
| | ③ | 3.生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(i) になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 26 | 5 | 0 | 1 | ・玩具等が変わると直ぐに気づけています。・ビルの作りで難しい場所もあるようですが、工夫されていると思います。 | 今後も子ども達に合ったおもちゃ選びや部屋の使い方の工夫をしていきます。 |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 29 | 3 | 0 | 0 | | |
| 適切な 支援の 提供 | ⑤ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(ii)が作成されているか | 27 | 3 | 1 | 1 | ・支援計画には普段自宅では気付かない事を気付かせて頂いています。また、それが的確で分かりやすいです。・どうしても仕事をしていて予定を2か月前に出さないといけないのに急に面談の日程を提案される(2週間前)のでかなり困りました。 | 面談日は前もって設定していますが、調整の中で直前になってしまうこともあります。その時には別日を設ける等対応しています。 |
| | ⑥ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 27 | 2 | 0 | 3 | | |
| | ⑦ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 29 | 1 | 0 | 2 | ・直接、一日を通した保育を見た事がないので断言が出来ない。・出来なかった事が徐々に出来る様になってきています。 | 個別支援計画を職員間で周知しています。 |
| | ⑧ | 活動プログラム(iii)が固定化しないよう工夫されているか | 24 | 6 | 0 | 2 | ・毎日、子供がやりたい事を優先させて頂いているので、その都度対応して頂き感謝しています。・1週間を通して、毎日同じ事・違う事がバランス良く行われていると思います。・活動を聞くと前回と違うと思うので、いろいろな活動となっている。 | 天候や季節によって活動プログラムを変えていますが、固定して行う活動プログラムの大切さも感じているので、1年間通して固定しているプログラムがあります。 |

| チェック項目 | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わから ない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|----------|--|----|---------------|-----|-----------|---|---|
| | ⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 14 | 2 | 7 | 9 | ・年長児は交流があるみたいです。・障害の無い子ども達との交流は刺激になるかもしれませんが。ただ時に子どもは無意識の残酷な言葉や態度を示します。まだ小さい発達が遅いから意味が分からないだろうと思っている我が子でも意味を理解または雰囲気を感じ取って傷つく事もあります。・年長児が出掛けているのは知っている。 | 毎日の公園で砂場道具の貸し借りや滑り台の順番等、他園との交流があります。今年度も年長児保育があります。 |
| 保護者への説明等 | ⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 31 | 1 | 0 | 0 | | 毎年、保護者に向けた説明会を行っています。 |
| | ⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 29 | 2 | 0 | 1 | | |
| | ⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング (iv)等）が行われているか | 14 | 9 | 2 | 7 | ・子供に対して、どう接すれば良いかと迷った時、必ず納得がいく方法等を教えて頂いています。⑫の意味が分からなかった。 | 今後も保護者の悩み、相談には寄り添っていきます。 |
| | ⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 29 | 2 | 0 | 1 | ・連絡ノートや直接お電話でご連絡頂いているので助かります。・夕方以降の家庭での生活において、教室でどれくらい午睡をとったかは重要な情報になるので、毎日連絡ノートに貼ってくださる紙に、「午睡何時何分から何時何分」という欄を作ってほしいです(書いておいてくださる先生もいらっしゃいますが、書き忘れることもあると思うし、こちらからも聞き忘れることもあるので)。・自宅では気づけていなかった事、または、こちらの『こうして貰いたい』という意を汲んで頂けてると思います。・日々変化する子供の事を連絡帳を含め気づかない所も教えてもらい共有できていると思う。 | 午睡に関する記述につきましては、対策を考えていきます。 |
| | ⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 30 | 1 | 1 | 0 | ・こちらが少しでも不安に感じる事、躓いている事に直ぐ答えを導いて貰っています。・常に相談出来るので、助言も頂けている。 | 面談以外にもいつでも相談を受け付けています。 |
| | ⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 29 | 2 | 0 | 1 | ・連絡メール、掲示物、広報紙、情報は多数あり支援を感じる。 | 保護者会や交流会、係活動等、保護者の交流の場を設けています。 |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わから ない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|---------|---|---|----|---------------|-----|-----------|--|-------------------------------|
| | ⑯ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 27 | 1 | 0 | 4 | ・雑談にもお付き合い頂きありがとうございます。 ・連絡帳や口頭等で相談をすると迅速に回答または直ぐに対応して頂けています。 | 何かある時にはいつでもご相談にのれるようにしています。 |
| | ⑰ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 29 | 2 | 0 | 1 | | |
| | ⑱ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 29 | 2 | 0 | 1 | ホームページをもう少し見やすくして欲しいです。 | 検討していきます。 |
| | ⑲ | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 26 | 4 | 0 | 2 | | |
| 非常時等の対応 | ⑳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 21 | 3 | 0 | 8 | ・定期的な実施がされていて子供も覚えていて家よりも指導されていてありがたい。 | 保護者会を通じて適宜、周知・説明していきます。 |
| | ㉑ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 30 | 1 | 0 | 1 | ・行われた際は、必ず帰りの会や連絡帳で、どの様に行われたか、子供の様子はどうかを詳しくお知らせ頂いています。 ・定期的な実施がされていて子供も覚えていて家よりも指導されていてありがたい。 | 今後も定期的に避難訓練を行っていきます。 |
| 満足度 | ㉒ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 29 | 0 | 1 | 2 | ・まだ話す事が出来ないで、言葉が出てきたら聞いてみたい事の1つです。 ・友達もいるようで楽しみにしています。 | 今後も子ども達が安心・安全に過ごせるように努めていきます。 |
| | ㉓ | 事業所の支援に満足しているか | 27 | 4 | 1 | 0 | ・いつも粘り強く子どもに対応してくださり感謝しています。 ・安心して子どもを預けられています。 ・子供の変化を見て、支援を受けていて自分一人ではできなかったと思うと本当にありがたいと思う。 | |

(i)「本人にわかりやすく構造化された環境」はこの部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

(ii)「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の計画状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは児童発達支援センターまたは児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

(iii)「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的をもって行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

(iv)「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

| | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | わから ない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|--|--------|----|---------------|-----|-----------|-----|----------------|
|--|--------|----|---------------|-----|-----------|-----|----------------|

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。